



2025ジェンダー平等ミーティング

ジェンダー平等ミーティング

令和6年度
若い世代からの
ジェンダー平等
推進事業

2025年11月1日(土) テーマ
「活動報告準備」



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS





テーマ

活動報告 準備

フェスタや知事報告に向けて今まで学習してきたことの振り返りました。2班に分かれジェンダー平等ミーティングに参加してきたの感想や自分たちの意見についてまとめました。今まで学んできたことや自分の考えを発信していきます。

「活動報告準備」

富川先生より説明

・知事への報告と意見交流

開催日時 12月11日(木)午後

開催場所 滋賀県庁

① 活動報告 15分程度

② 意見交流 20分程度

③ その他 10分程度

・学習してきた内容

包括的性教育、学校、教育、防災、性の多様性、職場、働くということ

・まとめ方

① 活動報告

・ジェンダー平等ミーティングでの学び

→感想、意見をまとめる

② 意見交流

・グループからの意見、個人の意見

・具体的な提案

③その他

Ⅰ班

①活動の感想

多様な視点からジェンダーについて皆が考えていた。

自分以外の同年代がジェンダーについてどう考えているか知ることができた。

皆前向きな姿勢で学ぼうという姿勢があった。

自分が想像しなかった視点からジェンダーを知ることができた。

高校生が積極的に意見を述べており、ジェンダー不平等を感じ、疑問に思っている様子だった。

参加者の感想で意識ではなく行動面での変化が多かった。

②意見交換

同性婚やパートナーシップ制度について

教育の現場で働いている人にジェンダーとか性教育のことを学べるような研修会を行って欲しい。

制服の縛りであったり、髪型の制限といった学校のルールについてスポーツとジェンダーについて。

○ 2 班

① 活動の感想

ほかの人が気になっていることを知ることができた。

発表するために色々調べて自分も学ぶことができた。

普段考えないことを考えられる機会になった。

看護学部の人がコンドームの付け方を教えてくれて学校での性教育などもっと多くの人に教えるべきだと思った。

今後様々な人と関わっていく中でこういった経験をしていくことはとても重要な意味合いがあると考えた。

高校生のリアルな声を聴けたけど自分たちでは校則を変えることができないから難しい学校に抗議しても生徒の声が届かない。

LGBTQの方が来てくれた、接し方に悩んでいたがLGBTQの人と思うのではなくその人として接していこうと思った。

②意見交換

知事への提案

学校に関すること 校則・性教育について

- ・ジェンダーなどについて考える機会を学校側が与える
- フローティングスクール（海の子）のような行事をつくる、全員参加で
- ・大学で学んでいることの交換会
- ・助産師さんやお医者さんたちからの性教育の授業実施

私たちができること

- ・海の子（ジェンダーバージョン）に参加する
- ・小中校の性教育の授業に参加したり自分たちが授業する

感想

- ・これまで行ったジェンダーミーティングの振り返りを行うことができました。今後知事に伝える内容について深掘りをしていきたいです。
- ・他大学の方と話し合いながら、知事に対してアピールしたいことをまとめていく工程がすごく楽しく、学びになりました。
- ・今回で実際にこうしていきたい、こういう事を県で行っていただきたいという具体的な意見がまとめられました。貴重な機会を無駄にしないよう取り組んでいきたいです。
- ・知事と話せるという機会はもうないと思うので自分たちの思ってる事、若者の意見をいっぱい出せたらいいなと思いました。
- ・今回みんなの意見を聞いて県知事さんへの意見や質問など様々出てきており、楽しく出来たなと思います。さらに、自分としても聞きたいことが増えて貴重な時間となったと思いました。
- ・今までのジェンダー平等ミーティングの振り返りをして、今までの学習が鮮明になった。